

なは女性センター講座

女性のうつ を理解する

日時：3月24日(水) 午後2時～4時

場所：なは女性センター

対象者：関心のある方 定員：18人(事前申込/先着順)

精神科医の竹下小夜子先生に「女性のうつ」をテーマに基本的な情報や病気の背景、沖縄の現状についてお話しいただきます。

また、女性のライフサイクルとうつの関係や、DVや性暴力などの女性に対する暴力がいかに関心の心身の健康に影響を及ぼしているのかについて考えます。

たけした さよこ

講師：竹下 小夜子

(精神科医/さよウィメンズメンタルクリニック院長)

【プロフィール】 沖縄県出身。北海道大学医学部卒業。

暴力被害の後遺症に悩む女性たちへの臨床支援の傍ら、研修・講演等、全国の支援スタッフ育成や一般市民への啓発活動に取り組む。

著書『性to性 ジェンダーのはざまから』(沖縄タイムス社刊)、『Working With Women—性暴力被害者支援のためのガイドブック—』『ドメスティック・バイオレンス～サバイバーのためのハンドブック～』

(明石書店)、その他論文などを多数。琉球大学非常勤講師、沖縄国際大学非常勤講師。

平成26年度・平成29年度なは女性センター相談室「ダイヤルうない」アドバイザー。

*手話通訳是那覇市在住、在勤、在学の方が利用できます。3月17日(水)までにお申し込みください。なお、一時保育は当面の間、休止いたします。また、新型コロナウイルス感染症の状況により、変更する場合があります。

うつ病は早めに対処すれば治る病気です。
知識は力になります。
ひとりです苦しんでいる方が治療や支援に
繋がり、周囲の理解が深まるためには、
正確な知識と情報が役に立ちます。



なは女性センターを利用される皆さまへご協力をお願い

「なは女性センターにおける新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に沿って、ご利用いただきます。

体調のすぐれない方は、ご利用をお控えください。マスク着用、検温、手指消毒のご協力をお願いします。

今後の状況により、変更する場合があります。最新の情報は市ホームページでご確認ください。



コロナ下の女性への影響 について～調査報告書から～

新型コロナウイルス感染症の拡大により、外出自粛や休業等による生活不安・ストレスからのDVや性暴力の増加・深刻化が懸念されているため、内閣府では、①新型コロナウイルス感染症の拡大が女性の雇用や生活等に与えている影響、②女性の視点からの政策課題の把握について、「コロナ下の女性への影響と課題に関する研究会」を開催し、「第5次男女共同参画基本計画」や「女性活躍加速のための重点方針2021」の策定に向けた議論に反映させることとしています。

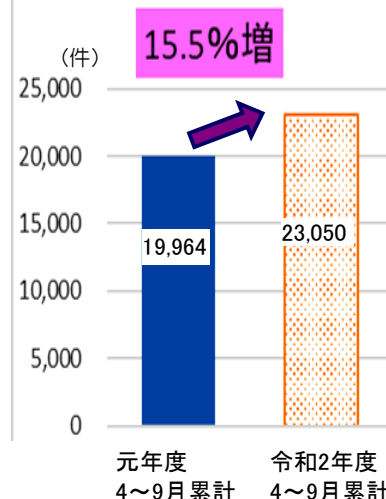
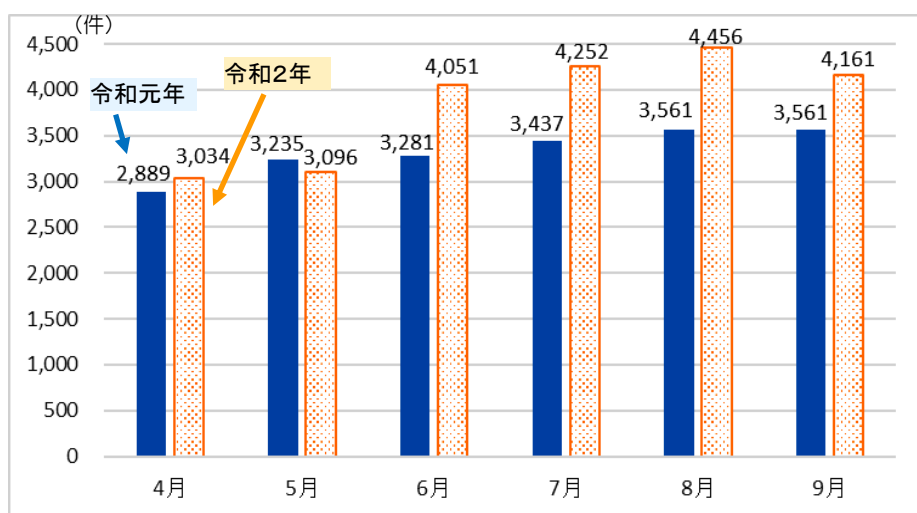
相手との関係が「つらい」

「なにかおかしい」と感じていたら、一度ご相談ください。



DVや性暴力等の相談件数は前年を上回って推移し、令和2年4～9月の累計相談件数は前年同期の約1.2倍となっています。

【DVや性暴力等】 性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センターの全国の相談件数の推移



グラフ資料:「コロナ下の女性への影響について」内閣府男女共同参画局(令和3年2月22日)より

ひとりで悩まず、ご相談ください。

相談してみることで、ひとりでは気づかなかった解決方法が見つかるかもしれません。ひとりで悩まず、ご相談ください。

配偶者からの暴力に悩んでいることを、どこに相談すればよいかわからないという方のための相談サービスです。

全国共通短縮ダイヤル「#8008」から、最寄りの相談機関の窓口で電話が自動転送され、直接ご相談いただくことができます。

相談者

発信

DV相談ナビ
#8008

自動
転送

最寄りの
配偶者暴力
相談支援
センター



は れ れ ば

DV相談ナビ #8008



★固定電話・携帯電話・公衆電話から相談できます。

プラス
DV相談+

電話・メール⇒24時間受付
SNS・チャット相談⇒12:00～22:00

つなが はやく
電話 0120-279-889

新型コロナウイルス感染拡大に伴う外出自粛、休業等が行われる中、DVの増加・深刻化が懸念されています。24時間体制の電話相談に加え、SNS・メール(10の外国語に対応)でもご相談できます。



soudanplus.jp

日程が決まりました!!

『沖縄戦』を生きぬいた人びと

日時 **4月23日(金)**

午後 **2時～4時**

「沖縄戦」の体験者約500人の対話を記録した『沖縄戦を生きぬいた人びと』(2017年)は、語り合いたいという気持ちを大事に「サポート・グループ」として「沖縄戦の語らいの場」で語られた約10年間の記録です。

「戦争に奪われたもの」を取り戻していった女性の物語や、沖縄が大きな犠牲をはらって得た「平和を愛する心」について、著者の吉川さんと共に考える機会とします。

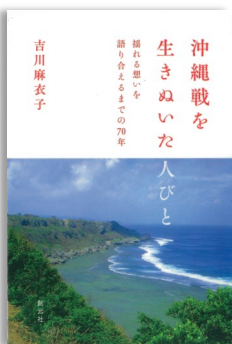
よしかわ まいこ

講師: **吉川 麻衣子**

(沖縄大学人文学部福祉文化学科教授／臨床心理士)



←
なは女性センターでも
貸し出しています。



*市在住・在勤・在学の方は、手話通訳が利用できます。4月16日(金)までにお申し込みください。なお、一時保育は当面の間、休止いたします。
*新型コロナウイルス感染症などの状況により、変更する場合があります。

Book



★女性問題やジェンダーに関する図書の貸し出し及び資料の閲覧ができます。

★貸出し期間: 2週間
お一人2冊まで

新着本を
ご紹介
します♪

- ① 「それはあなたが望んだことですか」
フェミニストカウンセリングの贈りもの
河野 貴代美 著/三一書房 発行/2020年1月発行
- ② 「フラワーデモを記録する」
フラワーデモ 編/エトセトラブックス 発行/2020年4月発行
- ③ 成長を見守り支えるための本
子どもの性同一性障害に向き合う
西野 明樹 著/日東書院 発行/2018年4月発行
- ④ LGBTとハラスメント
神谷 悠一・松岡 宗嗣 著/集英社 発行/2020年7月発行
- ⑤ 法律家が教える LGBTフレンドリーな職場づくりガイド
LGBTとアライのための法律家ネットワーク(LLAN) 著
藤田 直介・東 由紀 編著/法研 発行/2019年12月発行
- ⑥ 『LGBTsの法律問題Q & A』
大阪弁護士会人権擁護委員会
性的指向と性自認に関するプロジェクトチーム 著
弁護士会館ブックセンター出版部LABO 発行/2016年6月発行
- ⑦ がんばりすぎないための “介護ハック”
「親の介護がツラくなる前に知っておきたいこと」
島影 真奈美 著/WAVE出版 発行/2020年3月発行



第29回 金城芳子基金

沖縄の女性のため、社会的に意義のある活動や調査研究を行う個人、団体及びグループに資金を助成します。



募集締切
令和3年(2021)
3/31(水)
当日消印有効

助成金額
30万円
助成件数: 1件

助成対象: 原則として女性であること
(個人、団体及びグループ)

応募方法: 自薦、他薦は問わない

応募用紙: 「公益財団法人 沖縄協会」の
ホームページからダウン
ロード可

審査発表: 令和3(2021)年4月下旬

問い合わせ・応募先

「金城芳子基金」
運営委員会

事務局長: 浦崎 成子
電話: 098-944-5025

e-mail:
urasaki1@diary.ocn.ne.jp



↑ アクセス
公益財団法人
沖縄協会

相談室「ダイヤルうない」

周囲に話せる人がいない、自分の気持ちをわかってもらえない。そんな時、「ダイヤルうない」を利用してみませんか。生きがいや家庭の問題など、女性の抱える様々な悩みに応じ、自分の意思で人生を選択するために必要な情報を提供し、サポートします。

- 電話相談
- 面接相談（女性のみ・要予約）
- 法律相談（女性のみ・予約制）

 **098-861-7515**
月～土 午前9時～12時／午後1時～5時

「ストップ・DV」情報提供

相談室「ダイヤルうない」では、ドメスティック・バイオレンス(DV)で悩む方を支援するための情報提供を行っています。詳しくは相談室「ダイヤルうない」へお問い合わせください。



性の多様性に関する相談

あなたが「自分らしい生き方」を自らの意思で選択できるように一緒に考えます。どなたでもご相談ください。

那覇市パートナーシップ登録

「那覇市パートナーシップ登録」は、戸籍上の性別が同じである2人の申請に基づき、市長が両者をパートナーシップ関係にあると認めた場合、その関係について登録簿へ登録し、証明書を交付するものです。

■「性の多様性を尊重する都市・なは」宣言(レインボーなは宣言)の理念に基づく取組です。登録によって何らかの法律上の効果(婚姻、相続、税金の控除など)が生じるものではありません。

■お問い合わせ・申請の予約■

098-951-3203

◆ 月～金：午前9時～午後5時

* 祝日、慰霊の日(6/23)、年末年始を除く

登録数 **34組**

2021年3月15日現在

レインボー交流会を開催しています!!

「交流の場がほしい」「当事者と知り合いたい」「性の多様性について語りたい」といった声から生まれた、誰でも参加できる交流会です。みんなが安心して語り合える場所作りを目指します。

開催日：日程が決まり次第、お知らせします。

主催：市民団体てぃーだあみ

問合せ先：tiidaami.okinawa@gmail.com

※「レインボー交流会okinawa」で検索すると、フェイスブックで最新情報が確認できます。

→ <https://www.facebook.com/rainbow.okinawa/>

with you おきなわ

沖縄県性暴力被害者ワンストップ支援センター

はやくワンストップ
#8891
24時間365日

性暴力の被害にあわれた方の意思を尊重しながら、医療的支援を含めた必要な支援を行っています。24時間365日体制で相談を受け付けていますので、いつでも相談できます。

◆なは女性センター講座について

*受講希望の講座は、なは女性センター窓口、電話、FAX、Eメールでお申し込みください。また手話通訳、一時保育(現在休止中)の利用は、那覇市在住・在勤・在学の方が対象です。(事前予約が必要)

那覇市 銘苅2-3-1(なは市民協働プラザ1FAコア)
TEL. 098-951-3203 FAX. 098-951-3204
Email: s-heidan002@city.naha.lg.jp

開館時間	休館日
月～金：午前9時～午後9時	年末年始(12/29～1/3)
土曜日：午前9時～午後5時	日曜日・祝日・慰霊の日(6/23)

駐車場のご利用について

「なは市民協働プラザ」の地下駐車場と消防局隣の「ナハメカルパーキング」は**有料**です。センター利用者は、料金の一部が免除されますので「駐車券」を事務室にお持ちください。

☆なは女性センター利用者の一部免除料金

最初の2時間まで	100円
最初の2時間を超え1時間までごとに	100円

※利用時間に1時間に満たない端数があるときは、その端数を1時間として計算する。



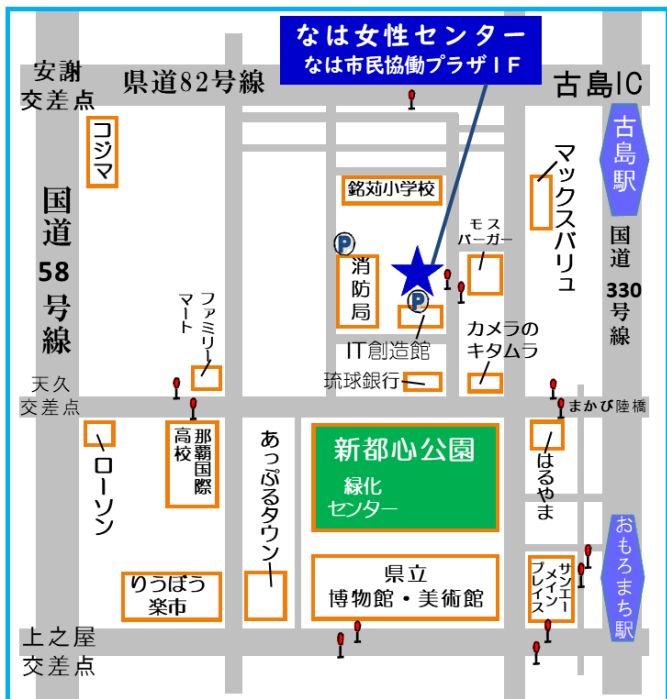
メール



ホームページ



Facebook



- ゆいレール「古島駅」から徒歩7分・「おもろまち駅」から徒歩20分
- 路線バス ★なは市民協働プラザ前バス停 IO 牧志新都心線
★銘苅一丁目バス停 8首里城下町線 徒歩3分
[国道330号側] ★興南高校前バス停 ★真嘉比バス停 徒歩7分
[県道82号側] ★古島バス停 徒歩7分

